

高安の里におけるニッポンバラタナゴの 生息環境を保全するための地域づくり

ひろげる助成

2年目

実践



課題

大阪産ニッポンバラタナゴを含む生物多様性を保全するために、高安地域の自然再生を地元住民と協働して実施し、地域の活性化を図る。

目標

大阪府八尾市高安地域において、人と自然が共生し、ニッポンバラタナゴが生息する環境を維持できる持続可能なまちづくりが達成される。

活動内容と成果

高安山の森林整備とその資源利用を実施した。資源利用として間伐したヒノキとコナラ木材を利用し机や椅子の家具を作った。また、ヒノキの葉を利用した消臭スプレーを開発した。バイオマスエネルギーとしての薪や炭を利用した。里地における伝統工芸である河内木綿の有機栽培とその商品化を実施した。キンタイ帆布からトートバッグや前掛けの商品開発した。ニッポンバラタナゴが生息する溜池の水を利用して栽培したきんたい米のブランド化を実施し、きんたい米を販売した。これらの活動地域を利用したエコツーリズムの開発を実施した。



環境フェスティバルに参加した
キンタイ君

河内木綿 30kg

ニッポン
バラタナゴ個体 20,000匹

今年度計画の達成度 90%

目標達成度 70%

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

自然再生活動を地域住民と協働するために、地域の地場産業の活性化部会を立ち上げ、地域住民と共にマルシェなどを開催した。

■ 工夫した点

ニッポンバラタナゴのゆるキャラであるキンタイ君を作成し、地域のマルシェや環境フェスティバルなどで啓蒙活動を実施した。

活動地域 | 大阪府八尾市

〒581-0872
大阪府八尾市郡川4-28
電話：072-941-7682
E-mail：n_baratanago@yahoo.co.jp
http://n-baratanago.com



今後の
展望

ニッポンバラタナゴの保全活動に関して、間接的な里地里山の環境づくりとしては、無農薬有機栽培や森林整備を実施し、より直接的な保全活動として、ニッポンバラタナゴの保護池を保全し、個体群の危険分散をする。

